

シルバーふじえだ

SILVER FUJIEDA

No.71

令和6年
9月5日



▲ シルバーふじえだ創刊号



▲ 40年の歩みを観る



公益社団法人
藤枝市シルバー人材センター

【設立40周年記念式典】

日時：令和6年 6月15日（土）午後1時／場所：藤枝市生涯学習センターホール

式 次 第

オープニングセレモニー

開 式

式 辞 理事長 桜井 幹夫

来賓紹介・来賓祝辞

感謝状贈呈

仲山鉄工株式会社 様

松葉倉庫株式会社 様

丸十商事株式会社 様

株式会社レント 様

株式会社藤枝ゴルフクラブ 様

新キャッチフレーズ披露

閉 式

設立からのあゆみ

昭和59年 6月19日 法人設立総会を開催(事務所:青木2丁目)
 昭和59年12月10日 静岡県から社団法人の認可
 昭和60年 6月20日 広報誌「シルバーふじえだ」を創刊
 昭和63年 4月 1日 事務所を現在地(藤枝5丁目)に移転
 平成 4 年 8月 8日 蓮華寺池公園で初の地域貢献活動を実施
 平成12年 4月 1日 介護保険業務を開始(R4年度末終了)
 平成21年 4月 1日 岡部町シルバー人材センターと統合
 平成24年 4月 1日 一般社団法人から公益社団法人に移行
 平成26年 4月 1日 シルバー派遣事業を開始
 平成28年11月 1日 病児保育事業を開始
 令和 2 年12月17日 第1次中期計画を策定(R3年度～R7年度)
 令和 4 年 2月21日 会員用に独自のLINE公式アカウントを開設

式 辞



理事長
桜井 幹夫 様

多くのご来賓、関係各位のご臨席を仰ぎ、設立40周年記念式典を挙行できますことは、大きな喜びであります。

顧みますと、当センターは、昭和59年6月19日に法人設立総会を開催。その目的は、高齢社会を迎えるにあたり、就業を通じて、高齢者の生きがいを実感させ、高齢者福祉の増進を図るとともに、地域社会にも貢献する法人を高齢者自らによって生み出し、運営しようというものでした。

この目的達成に向け、歴代役員が尽力し、設立趣旨に賛同いただいた皆様が仕事を発注くださったお陰で、当センターは、大きく発展してまいりました。岡部町シルバー人材センターとの統合を経て、公益社団法人となつて早12年。先達の情熱を引き継ぎ、これからも、会員の就業支援と、地域貢献に努めてまいります。

本日は40周年という一つの区切りですが、次の10年に向け、力強い一歩を踏み出す決意でございませう。後ほど、新たなキャッチフレーズをご披露いたしますが、その方針のもと、役員一同、本日を契機として、引き続き、チャレンジしてまいります。本日は誠にありがとうございました。

感謝状贈呈

長年、当センターをご支援頂いた企業に感謝を申し上げます。

仲山鉄工株式会社 様
 松葉倉庫株式会社 様
 丸十商事株式会社 様
 株式会社レント 様
 株式会社
 藤枝ゴルフクラブ 様



祝 辞



藤枝市長
北村 正平 様

設立40周年記念式典が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

貴センターは、昭和59年の設立以来一貫して、高齢者への就業の場の提供に取り組むとともに、本市の「介護保険事業」や「子育て施策」などに呼応した公益に資する活動にもご尽力いただけてきました。最近では、本市のDX推進ビジョンに連動して、県内のシルバー人材センターの先陣を切って、独自のLINE公式アカウントを開設し、情報格差の解消にも、いち早く取り組んでおられます。

インボイス制度の実施や、今秋施行のフリーランス新法など、シルバー人材センターを取り巻く状況は厳しいものがあり、この変化への対応を貴センターが求められていることは本市としても承知しております。高齢者の就業と福祉の増進における、貴センターの重要性は十分認識しており、引き続き、支援に努めてまいります。今後、貴センターが更なる飛躍に向け、新たな事業展開に取り組んでいただくことを期待しております。

結びに、貴センターの益々の発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。本日は、誠にありがとうございます。

祝 辞



市議会議員
油井 和行 様

市議会を代表して、一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、貴センターが発足以来、長きにわたり、地域社会に貢献されてきたことに、心より敬意を表します。会員各位が培ってきた豊かな経験や技術を活かし、就業機会を提供し、相互扶助の輪を広げ、これまで事業を展開されてきました。

私も市議会も、高齢者の皆様が生きがいを持ち、健康で豊かな生活を送ることができ、街の実現のために努めておりますが、引き続き、行政と共に努力してまいります。

結びに、貴センターの益々の発展を、心より祈念いたします。本日は、おめでとうございます。

祝 辞



県議会議員
落合 慎悟 様

設立40周年記念式典の開催、誠におめでとうございます。

また、本日感謝状を受けられる事業所の皆様、これまでのご貢献、心から感謝申し上げます。引き続き、よろしくお願い致します。

高齢者に、社会参加や生きがいの場を提供するシルバー人材センターの役割は、ますます重要となつてきております。本日を契機に、貴センターがさらに飛躍され、高齢者の生きがい創出や、雇用対策の拠点として、藤枝市発展の重要な一翼を担われることを期待しております。

結びに、これまでご尽力、ご協力いただいた関係各位に、深甚なる感謝の意を表し、変わらぬご支援をお願いするとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

メッセージ

県議会議員 佐野 愛子 様

40年という時を積み重ね、貴センターは、高齢者の方々に活躍の場を提供し続けてくださっています。何もかもがデジタル化で進んでいく今だからこそ、シルバーの会員さんの温かい「人柄」、身につけている真似できない「技」、そして「心」のこもった仕事ぶりが貴重です。ますますのご発展を期待しています。

県議会議員 西原 明美 様

設立40周年を迎えられたことを、心よりお祝い申し上げます。会員の皆様方のこれまで培われた豊富な経験や技術を活かし、長きにわたり、地域社会の活性化に貢献され、事業の運営にご尽力いただいておりますことを讃え、とともに、今後ますますのご発展とご活躍をお祈りいたします。

衆議院議員 井林 辰憲 様

記念式典のご盛会を心よりお慶び申し上げます。この40年間、少子高齢化は急速に進み、シルバー人材センターの役割は非常に大きなものとなつてきております。活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、皆様のより一層のご活躍を期待してやみません。

設立40年のあゆみ



事務所：青木2丁目



昭和59年6月19日 法人設立総会を開催



昭和63年4月1日 事務所を現在地に移転



昭和60年6月20日
「シルバーふじえだ」を創刊



平成4年8月8日
蓮華寺池公園で初の地域貢献活動



平成元年5周年



平成6年10周年



平成11年15周年



『高齢者の消費者被害』

1. 消費生活センターの紹介
相談場所を知る
2. 高齢者の消費者トラブル事例
手口を知る
3. 高齢者の消費者トラブルの特徴
特徴を知る
4. まとめ
対処法を知る



静岡県消費者教育講師
出口 佳子 様

こんな手口にも気を付けて！

点検商法

「近くで工事をしている」「お宅の屋根瓦がずれている」
「無料で点検する」

訪問買取

「古着を買い取る」

電話勧誘

「電話代が安くなる」「カニを送る」

詐欺電話

「この電話は使えなくなる」「電話代が未納」



高齢者の消費者トラブル事例

1. SNSをきっかけとした投資詐欺
著名人を騙った投資・副業詐欺、ロマンス詐欺
2. ウイルスの警告画面(ニセ警告)
ネット閲覧中に突然の警告音や警告画面
3. 化粧品や健康食品の定期購入トラブル
ネット広告で1回のおためし商品だと思ったら
継続購入が条件の契約に
4. スマホの買い替え
ガラケーからの買い替え時のトラブル
5. フィッシングメール
実在の業者を騙り、情報を入力させアカウントを乗っ取る

悪質業者の決まり文句(ダークパターン)

「このままだとたいへんなことになる」
「家族が不幸になる」
「裁判にする」「家まで行く」

「今だけ」「今日だけ」「あなただけ」
「特別に」「選ばれた」「当選した」
「無料」「サービス」
「必ずもうかる」「幸福になる」

不安をあおったり、脅して話に乗せる

冷静な判断をさせない

甘い誘惑で、話に乗せる

悪質業者が高齢者を狙うキーワード

3K(3つのKがつく言葉)

- ① 健康
- ② 金
- ③ 孤独

高齢者の不安な気持ちにつけこむ！

相談窓口はこちら！

藤枝市消費生活センター
藤枝市役所西館2F

054-643-3305

消費者ホットライン局番なし188



まとめ 契約トラブルから身を守る為の約束

1. 鍵をかける・留守番電話にする
2. 会社名・連絡先・住所などを確認して書きとめる
(公共機関を名乗った場合には身分証の提示を求め、
その場で電話するなどして確認)
3. その場で決めない・支払わない
4. はっきり断る
5. ネット広告は疑う・うっかりクリックしない
6. 消費生活センターに相談する



地域社会とのつながりを大切にする

腰痛予防に「これだけ体操」

腰への負荷がかかる作業やデスクワークが終わったら、腰痛予防のために「これだけ体操」(厚生労働省推奨)を行い、崩れた**椎間板のバランス**を元に戻しましょう。

下図のように、息を吐きながら骨盤を前へ押し込んだ状態を**3秒間**保つだけです(**1~2回**実施)。



[参考ウェブサイト]

厚生労働省 中央労働災害防止協会「腰痛を防ぐ 職場の事例集」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001103538.pdf>

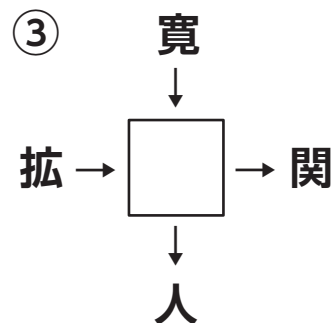
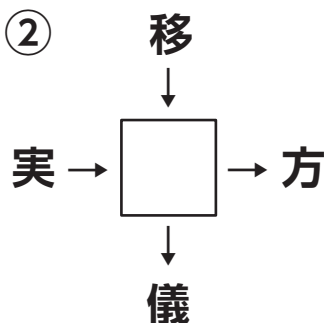
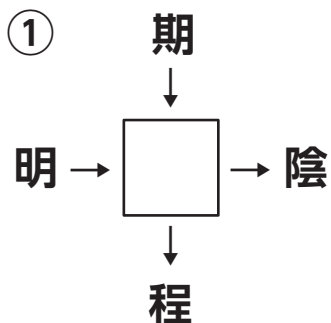
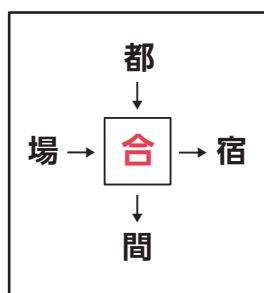


脳トレ「漢字穴埋めクイズ」



矢印の順に熟語ができるよう、真ん中の白い枠に漢字を入れましょう！

【例】



答えは、10ページに掲げてあります。

生き生き my ライフ

本気のカラオケ

岡部南地区 平野 ひらの かずよし 和義

私は今、70代前半です。おかげ様で健康に恵まれ、介護施設の宿直、庭木の剪定、自園のみかん栽培の仕事をしながら、昼カラ、グラウンドゴルフ、ハイキング、家庭菜園、愛犬の散歩と多忙な毎日を送っています。特にカラオケが好きで、週一・二回、昼カラ店で多くの方と楽しんでます。

また、年二・三回発表会にも出場し、スキルアップに努めています。

ルーツをたどれば、幼い頃には台所で料理をしながら、鼻歌を唄う母親の姿だったと思います。



す。中学生の頃には、橋幸夫、舟木一夫らの青春歌謡、青年期には吉田拓郎、かぐや姫などのフォークソングを30・40代は五木ひろしなどの演歌と、好みのジャンルを変えて聞いていました。

初めて人前で唄ったのは20代初め、いとこの結婚式の披露宴です。当時、カラオケはなかったのですが、生バンドの演奏でした。40代でカラオケも普及し、夜、友人たちと飲み、ネオン街にくり出しては歌声を響かせていました。

50代で無謀にもNHKのど自慢大会、SBSのカラオケ大会と挑戦しましたが、いずれも予選敗退と残念な結末でしたが、その体験から「一曲入魂」うまく唄えるようになりたいと、はつきり意識するようになり、本気のカラオケが始まりました。一緒に唄っている多くの仲間たちから、「うまくなったね」と声をかけてもらえる日を目指して、80歳、90歳と声が続く限り歌い続けて行きたいと思います。

私の趣味

栗梨地区 原 はら 都多枝 べ

私は、若い頃から編み物が好きで、近所のお姉さんに赤ちゃんが産まれたと聞いては、帽子、ケープを編んで贈ると喜んでもらえました。

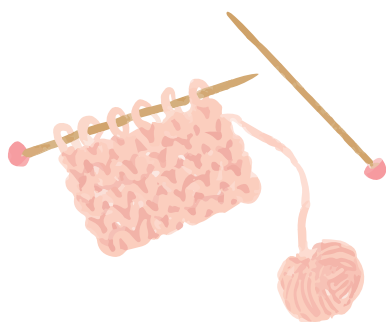
しかしながら、趣味の編み物に向かう時間が年々なくなってきました。目や肩がつかなくなってきたからです。また、主人が病気にかかり、手に付きませんでした。でもボジティブな主人のお陰で、病気の数値が快方に向かい、有難く思い、又、編み物をやってみようという気持ちになってきました。

徹夜して編み上げると、肩凝り、歯まで痛くなったことを懐かしく思います。



編み物は、一本の糸から、出来上がると本当によくこんな作品が出来上がるんだと、不思議に思います。編み棒、糸の色によって、出来上がりが想像すると余計に気分が上がります。

近頃は、病院の待ち時間で手編みのセーターを着ている人を見かけると、すぐ目に入り、その方と編み方について、お話が弾んで時の経つのを忘れてしまいます。病院での楽しい一時です。自分の時間が出来た時には、その「ホッ」と出来る時間を、大切に行きたいと思っています。



安全標語



今年度は77名の会員から166点の応募があり、安全・適正就業委員会で審査し、次のように決定しました。

最優秀賞 1点

慣れた作業も気を引き締めて

安全確認 最優先

葉梨地区 岡村 淑江

優秀賞 5点

あわててな！ 焦りはいつか 事故の元

葉梨地区 杉田 勝三

安全は ちょっとの油断を 許さない

藤枝東地区 木佐森 光博

あわてない しっかり確認 もう一度

高洲地区 藪崎 かよ

まず確認 慣れた仕事も 油断せず

高洲地区 原田 美宏

気の緩み その一瞬が 招く事故

岡部北地区 村越 久之



講習会案内

今年度も静岡県シルバー人材センター連合会主催の講習会として当センターでは、植木剪定・除草作業（機械作業）・清掃の各種の実施を予定しています。

開催時期は11月・1月で、詳細は追ってお知らせする形となります。依頼の多い職種の講習会となりますので、受講した方が一人でも多く就業へと繋がっていくことを期待しています。



受賞者の皆様（総会にて）

編集後記

当センター設立40周年記念式典も無事開催でき、次の50周年に向けて進み始めました。

例年にも増して猛暑、いや酷暑の夏突然の大雨による水害、コロナ感染症の再流行など全国各地油断のならない日々が多いこの頃です。

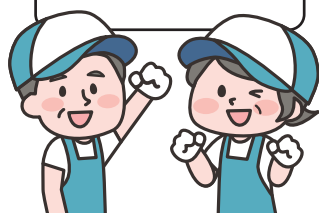
そんな中、暑さに負けずに就業する会員の皆様には脱帽することこの上ありません。しかし、自分の体力を過信することなく、健康第一であり続けてもらいたいものです。そして、周りの方々共に喜ばれるシルバー人材センターとして一歩一歩刻み続けていきたいと思います！！

編集委員会（ま）



令和6年8月15日現在

会員 724名
男性 464名
女性 260名



公益社団法人

藤枝市シルバー人材センター

〒426-0025

藤枝市藤枝五丁目3番20号

TEL 054-641-5565

FAX 054-641-8816

E-mail fsjc@train.ocn.ne.jp

受付日時 月～金曜日

午前8:30～午後5:15

休日 土日、祝祭日、年末年始